

## 「第11回胆沢ダム環境保全検討委員会」を開催

～11月11日胆沢ダム学習館にて～

胆沢ダム工事事務所では、「第11回胆沢ダム環境保全検討委員会」を開催します。

「胆沢ダム環境保全検討委員会」は、胆沢ダム建設事業に関わる環境調査の方針・内容並びに環境への適切な配慮事項について審議することを目的に、平成14年5月に設置したものです。

委員会は、今後、ダム管理に向けたフォローアップへ移行することから、今回が最後の委員会となり、これまでの環境保全の取り組み等を総括して報告します。

なお、詳細は下記のとおりです。

### 記

1. 開催日時 平成23年11月11日（金）15：30～17：00
2. 開催場所 胆沢ダム学習館
3. 議題 ①胆沢ダム環境保全検討委員会の成り立ちと事業経緯  
②胆沢ダムの環境保全の取り組み ～総括～  
③試験湛水へ向けた今後のフォローアップ
4. その他 概要については別紙のとおり

※ 本委員会は一般公開いたしますので、聴講される方は当日会場入口にて、受付を行って下さい。

なお、写真・ビデオ等の撮影は冒頭のみとなりますので、予めご了承願います。

<発表記者会：奥州市政記者クラブ、日刊岩手建設工業新聞社、建設新聞社>

#### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 胆沢ダム工事事務所  
電話 0197-46-4711

ふじわら まさゆき  
副所長（技術） 藤原 政幸（内線204）

いいだ まなぶ  
調査設計課長 飯田 学（内線351）

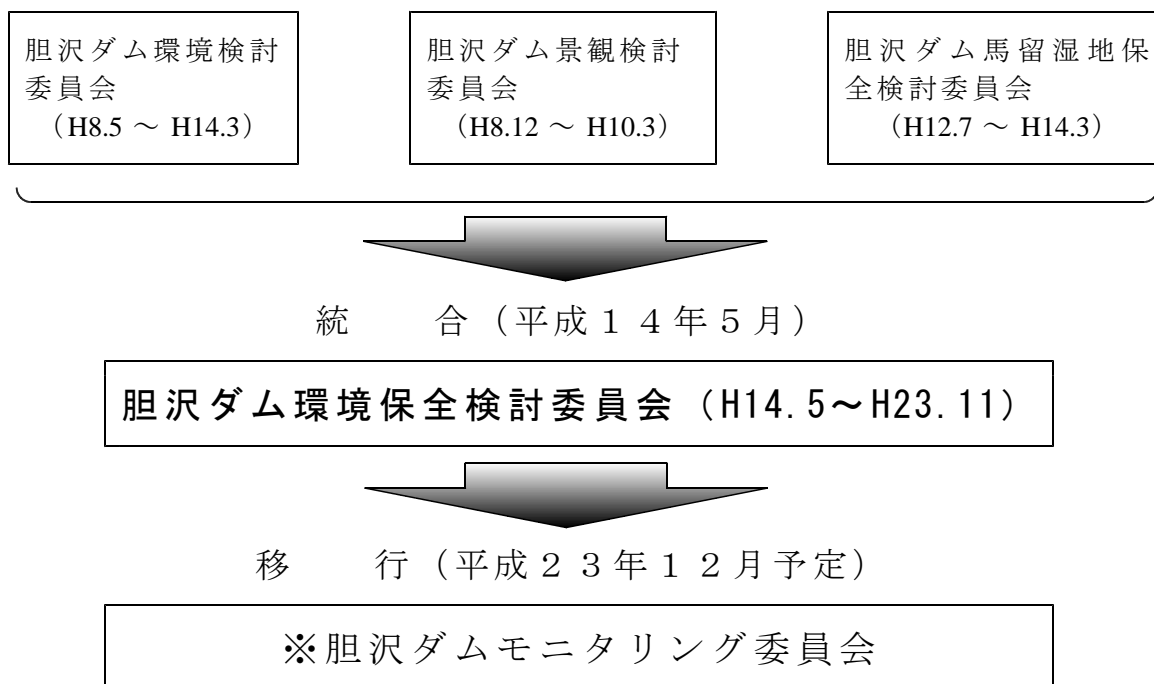
## 胆沢ダム環境保全検討委員会名簿

平成23年11月現在

(敬称略)

	氏名	所属等
委員長	菅原 亀悦	岩手大学 名誉教授
副委員長	由井 正敏	(社)東北地域環境計画研究会 会長
委員	松坂 尚典	岩手大学 名誉教授
	安藤 昭	北海商科大学 教授
	海田 輝之	岩手大学 教授
	関山 房兵	猛禽類生態研究所 所長
	瀬川 強	日本野鳥の会北上支部 副支部長
	小野寺正英	胆沢ダム水資源のブナ原生林を守る会 事務局長
	佐藤 悟	岩手県 県土整備部 技監
	菅原 博	岩手県 県南広域振興局 保健福祉環境部 部長
	小沢 昌記	奥州市長
	及川 正和	胆沢平野土地改良区 理事長
顧問	松井 幸一	胆沢ダム工事事務所 所長
	小野 泰正	岩手大学 名誉教授

## 環境委員会統合経緯



## ※胆沢ダムモニタリング委員会

胆沢ダムモニタリング委員会は、「ダム等の管理に係るフォローアップ制度」に基づき、「試験湛水を実施するダム等については試験湛水を開始する年度の前の年度から実施すること」とされているため、フォローアップ調査の一環として、環境変化などを分析・評価するため、委員会を立ち上げ、モニタリング調査を実施するものです。

これまで、環境保全検討委員会において検討してきた内容をモニタリング委員会に引き継ぐものです。



写真-1 前回環境保全検討委員会 審議状況



写真-2 馬留湿地ミズバショウ生息状況



写真-3 環境保全の取り組み事例  
(左からモリアオガエル、動物移植事例、植物移植事例)